

2026 年 7 月 29 日

国際ロータリークラブ第 2800 地区第 4 グループ×西川町

道標設置と刈払いで六十里越街道を整備します！

出羽三山への信仰の道であり、歴史的・文化的に貴重な遺産である「六十里越街道」の保全と活用を図るため、ロータリーデーの奉仕活動として道標（案内看板）の設置および街道沿いの草刈り・清掃作業を実施します。

これにより、地域遺産の継承に寄与するとともに、会員相互の親睦とロータリーの精神を広く地域社会にアピールすることを目的とします。

実施概要

- ・日時：2026 年 8 月 2 日（日） 午前 8：40～午前 11：00
- ・集合場所：弓張平オートキャンプ場駐車場
- ・活動エリア：六十里越街道（弓張平～志津）
- ・参加対象：国際ロータリー第 2800 地区第 4 グループ

内容

- ①標柱（案内看板）設置作業
 - ・西川町で用意した標柱を、六十里越街道の各スポットに設置
- ②街道環境整備作業
 - ・街道の歩行スペースを確保するための周囲の枝払い
 - ・折れ枝や通行の妨げになる障害物の除去
- ③清掃（クリーンアップ）活動
 - ・街道沿いのゴミ拾い、分別、回収



プロジェクトについて

○アクションプラン「川の絆から、道の広がりへ」 ～ RID2800 古道・街道・峠ネットワークプロジェクト ～
・地区内 6 グループ・47 クラブのネットワークを結集し、地域の歴史的遺産である「道」の整備を通じて、ロータリーの公共イメージ向上と地域社会への奉仕を具現化するものです。

○基本方針

- ・歴史の継承と深化：これまでの「川」をテーマにした絆から、歴史や文化が交差する「道」へと舞台を移し、活動の輪を広げます。
- ・一体感のある奉仕：6 グループ・47 クラブが連携し、ガバナー補佐のもと 9 チームで 10 月 25 日の Convention（地区大会）に向けて一丸となって推進します。
- ・公共イメージの向上：単なる清掃活動に留まらず、デジタルメディアを駆使してロータリーの活動を広く社会に発信します。

